

JXTG童話賞に込めた3つの願い

1. “たくさんの人に「心のふれあい」をお届けしたい” ～童話集「童話の花束」～



JXTGグループは、JXTG童話賞受賞作品を1冊の童話集「童話の花束」としてまとめ、全国の教育機関、児童福祉施設、海外の日本語学校などに寄贈されています。1973年の発刊以来、650編以上の作品が収められました。過去の作品は、「童話の花束」ウェブサイトでご覧いただけます。

2. “子どもたちの夢を応援したい” ～次世代育成・支援～



「童話の花束」は、チャリティー販売を通じて、系列サービスステーションを運営される特約店、系列のLPガス特約店の皆様にお買い上げいただくほか、JXTGグループ各社の役員・従業員も購入しています。その売上金は「JXTG童話基金」に組み入れられ、同基金から毎年、社会福祉法人全国社会福祉協議会（以下、全社協）に寄付を行っています。2016年度は、4,980万円を寄付いたしました。

この寄付金は、全社協が設立した「JXTG奨学助成制度」により、全国の児童福祉施設などで暮らす子どもたちが、高校を卒業し、大学や専門学校へ進学する際の入学支度金の一部として活用されています。2016年度は496名への助成を決定し、給付を行いました。

2004年3月の助成制度創設以来、これまでの助成決定者数は4,772名、助成金の累計額は4億6,645万円となっています。



3. “元気な森林づくりの力になりたい” ～環境保全の取り組み～



「童話の花束」に使用する製紙原料には、JXTGグループが森林整備に取り組んでいる地域の間伐材が活用されています。間伐などの森林整備により、木々が健全に生育することから、国内の二酸化炭素吸収量の拡大に貢献しています。JXTGグループは、「童話の花束」を通じて、国内の森林保全を推進する林野庁の「木づかい運動」を応援しています。

「JXTG童話賞」と「JXTG童話基金」の詳細については、「童話の花束」ウェブサイト (<http://www.jxtg-group.co.jp/hanataba/>) をご覧ください。

以上